

警察庁によると、全国の警察が2

017年上半期（1～6月）に摘発した児童ポルノ事件は、昨年同時期と比べ123件増加し、1142件で過去最多でした。一方、被害者は594人で、昨年同時期より183人の減少でした。

罪種別では、児童ポルノの製造が724件、画像をインターネット上に公開するなどの提供・公然陳列が387件で、摘発人数は昨年より35人

児童ポルノ最多

多い776人でした。

年齢別では、中学生が233人（39・2%）、高校生219人（36・9%）、小学生104人（17・5%）で男児の被害も目立ち、昨年同時期より35人増の80人でした。

「自画撮り」の被害に遭ったのは263人で9割以上が中高校生で、面識がないまま、画像を送っていました。面識のない人への送信は絶対にやめましょう。

防犯一口メモ